

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	56,012人(H23.3.31現在)	実収支	赤字	比率	- %
面積	266.41km ²	決算	赤字	比率	- %
人口	23,611,628千円	実収支	赤字	比率	11.7 %
人口	22,205,729千円	将来	負担	比率	111.7 %
人口	1,142,329千円	市	町	村	毎
人口	14,634,688千円	年	度	毎	
人口	24,927,963千円	H18	- 0	H19	- 0
		H21	- 0	H22	- 0

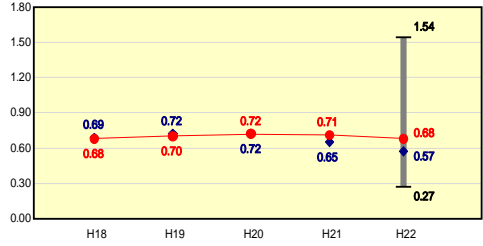
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づき(実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。'人件費・物件費等の状況、の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.68]

類似団体内順位 13/49 全国平均 0.53 長野県平均 0.42

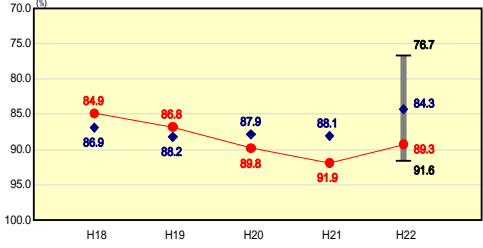


財政力指数の分析
前年度に比べ、個人住民税が大きく減ったことに伴い、0.03ポイント下がったものの、安定した固定資産税の収入などにより、全国平均、長野県平均をともに上回っている。今後は、徴収率の向上などにより、市税等の自主財源の確保に努める。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [89.3%]

類似団体内順位 45/49 全国平均 89.2 長野県平均 82.7

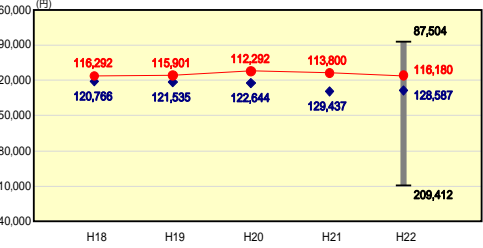


経常収支比率の分析
前年度に比べ、地方交付税や臨時財政対策債などが増えたことに伴い、2.6%減少したが、依然として全国平均及び長野県平均を上回っている。今後も、第2次行政改革推進プログラムに沿って、事務事業の適正化を進めるとともに、経常一般財源の確保に努める。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [116,180円]

類似団体内順位 15/49 全国平均 114,985 長野県平均 124,369

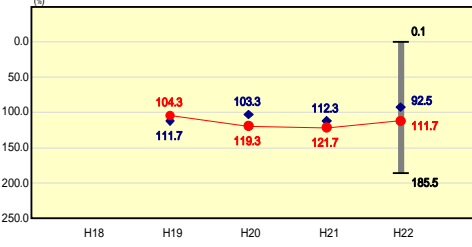


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析
退職手当の減などにより、人件費は対前年比10.2%の減と大きく減ったものの、物件費は、委託料の増などにより5.5%の増となった。一人あたりの決算額は、前年度に比べ、2,380円の減となったものの、依然として全国平均を上回っている。今後は、業務委託については、内容を十分に精査し、内部努力を図り、真に必要なもののみとするなど、適正化を図ることが必要である。

将来負担の状況

将来負担比率 [111.7%]

類似団体内順位 33/49 全国平均 79.7 長野県平均 40.9

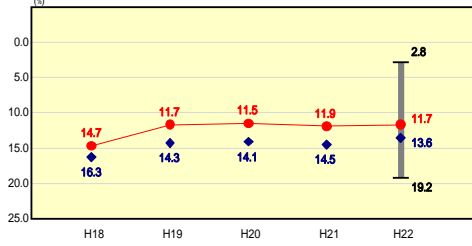


将来負担比率の分析
公営企業会計や、一部事務組合等の地方債の元利償還金に充てた一般会計からの繰入金等の額が大きく減ったことに伴い、前年度に比べ、10.0%減と大きく減少したものの、全国平均、長野県平均とともに大きく上回っている。新たに発行する市債の抑制や、高利率の企業債等の繰上償還など、将来負担額の減少に努める。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [11.7%]

類似団体内順位 15/49 全国平均 10.5 長野県平均 11.8

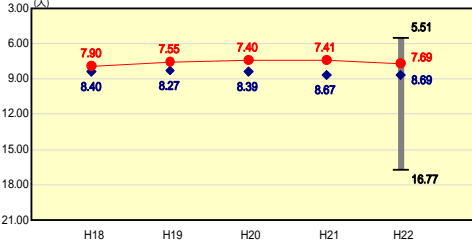


実質公債費比率の分析
一般会計及び公営企業会計の元利償還金が減ったことに伴い、対前年比0.2%の減となった。公債費のピークは、平成21年度となっており、今後も、実質公債費比率は減少していく見込みとなっている。今後は、新たに発行する市債の抑制などにより、実質公債費比率の減少傾向の維持を図る。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.69人]

類似団体内順位 18/49 全国平均 7.24 長野県平均 7.86

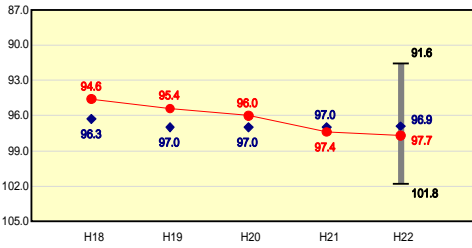


人口千人当たり職員数の分析
第1次行政改革推進プログラムにおいて、平成17年度から平成21年度の5年間で、職員数の約10%の減という目標値を設け、この目標は、達成された。今後は、時代や社会環境の変化、市民ニーズの多様化等に対応した柔軟な組織機構改革と適正な人員配置を進めていく。

給与水準 (国との比較)

ラスパイレズ指数 [97.7]

類似団体内順位 30/49 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスパイレズ指数の分析
前年度に比べ、0.4ポイント増加したものの、55歳昇給停止などにより、全国平均は依然として下回っている。引き続き、適正な給与体系の運用に努める。